

# 「木造建築の正しさ」と、 その危うさ

19 Critics on Contemporary Timber Architecture and  
Its Relation to Japanese Forest and Society

# 既成市街地の 木造火災から考える

20 Think about Fire on Wooden Buildings in Existing City Area



建築雑誌

VOL.

19

VOL.

20

2018

10

特集

特集

昭和22年9月18日第三種郵便物承認 2018年10月20日発行(毎月10日発行)  
建築雑誌 第133集 第1716号

日本建築学会

Architectural  
Institute of Japan

●

●

●

JABS

Journal of Architecture and  
Building Science

2018 Vol.133  
No.1716

インタビュー2

# サステイナブルな「完結した環」の創造

To Close the Circle

**カトリーナ・レーマン** | Katharina Lehmann

Blumer-Lehmann AG、Lehmann Holzwerk AG、BL Silobau AGを統括するLehmann Group代表/Lehmann Groupはおよそ140年前に製材業から始まり、現在は三つの企業を持つグループ会社として成長。特に、Blumer-Lehmann AGは、フリーフォームの木造建築に対するデジタル生産技術に関して豊富なノウハウを有し、坂茂氏等の建築家との協働を行っている

聞き手:

永井佑季(佐々木睦朗構造計画研究所/会誌編集委員)

ブルーマー・レーマン、レーマン・ホルツヴェルク、レーマン・ペレッツ、レーマン・エネルギー、BLサイロバウによって構成されるレーマングループは、5世代にわたりレーマンファミリーにより経営されてきた。それらはゴッサウの地で「エルレンホフ」と呼ばれる木質産業クラスターを構成している。彼らの目的は、森から建築への垂直統合型戦略によりサステイナブルな「完結した環」をつくることだ(「four aim is to close the circle.」)。その取組みについて、代表のカトリーナ・レーマン氏にお聞きした。



図1 | レーマングループのフィロソフィー



カトリーナ・レーマン氏

● 川上から川下までを垂直統合する企業となった経緯を教えてください。

当社は、1875年に製材工場を設立したところから始

まります。それ以来、魅力的でサステイナブルな木材の生産を行い、その建築材料を使い木造建物の建設をしてきました。1990年代後半には、世界の先駆としてプレファブリケーション技術、CAD技術を導入し、新たな木造建築の施工や加工における可能性を示しました。こうしたわれわれの素材に対するイノベーションや情熱が、常に私たちの仕事の原動力になったわけです。

● 森のことを考えて事業を展開することの重要性について教えてください。

私たちの扱う素材の原料は森にあります。ですので、サプライチェーンを考えることがとても大切ですし、森にはとても気

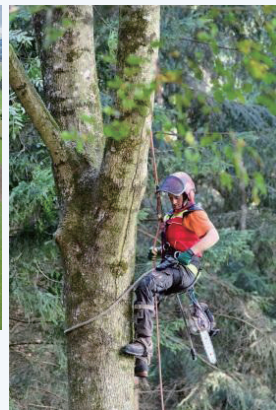
## 持続可能な森を マネージメントすることが、 私たちの信頼の 基盤になっている

———レーマン

図2 | レーマン社工場



図3 | 常時地域の森の状況を記録する



を配っています。持続可能な森をマネージメントすることが、私たちの信頼の基盤になっていると考えているからです。同時に、地元の木材を使用することは私たちの仕事ではとても重要で、それは持続可能性を考えることにもなります。さらに、それは雇用を生み出しますし、私たちの経済に価値を与えることにもなる、ということをたびたび行政にも働き掛けています。

● 構造家ヘルマン・ブルーマー氏との協働が有名ですが、どのようにその協働が始まったのですか？

私の父の代で、すでにブルーマー氏とは協働していました。1996年には、私たちはブルーマー氏の会社の一部を買収して、ブルーマー氏の会社は特殊建築の設計に専念するようになりました。彼は野心的で経験豊かなエンジニアで、スイスだけでなく世界中の木造建築の発展に寄与しています。

● 木材調達・加工・設計・施工のプロセスにおけるブルーマー氏の役割や、プロジェクトの進め方について教えてください。

ブルーマー氏と共に実現したプロジェクトでは、多くの場合、ブルーマー氏が開発的なアイデアを出すところを担い、建築家のスケッチを具体的な建物に翻訳します。工法や構造のアイデアが生まれると、レーマングループの他の分野のエンジニアが引き続きそのプロジェクトを実現するために別の言語に翻訳していきます。今日、そのネットワークは、ブルーマー氏だけでなく、さまざまな分野の専門家構成されるようになったこと

が、魅力的で先進的な木造建築の創造につながっています。

—  
2018年8月、Eメールにて | 翻訳=永井佑季  
図版提供=Lehmann Group

図4 | HAESLEY NINE BRIDGES GOLF CLUB HOUSE - Korea, 2010

